

The 7th Conference of
Japanese Society for Clinical Pathway

第7回

日本クリニカルパス学会 学術集会

KUMAMOTO

2006年 **11月17日**金・**18日**土

熊本県立劇場・熊本学園大学

熊本市大江2丁目7-1

熊本市大江2丁目5-1

■ 会 長 **副島 秀久** 済生会熊本病院副院長
日本クリニカルパス学会理事

■ 学会事務局 済生会熊本病院
〒861-4193 熊本市近見5丁目3番1号
電話 (096)351-8478
FAX (096)326-3045



The 7th Conference of
Japanese Society for
Clinical Pathway

第7回

日本クリニカルパス学会 学術集会

クリニカルパスの
さらなる進化を目指して

2006年 **11月17日**金・**18日**土

熊本県立劇場・熊本学園大学

熊本市大江2丁目7-1

熊本市大江2丁目5-1

■会 長 **副島 秀久** 済生会熊本病院副院長
日本クリニカルパス学会理事

■学会事務局 **済生会熊本病院**
〒861-4193 熊本市近見5丁目3番1号
電話 (096)351-8478
FAX (096)326-3045



第7回日本クリニカルパス学会 学術集会開催にあたり

第7回 日本クリニカルパス学会学術集会会長

副島 秀久

クリニカルパスが日本に導入されはじめた1990年代、日本クリニカルパス学会がスタートした2000年、そして第7回を迎える事になった今年までを振り返ると、医療の内容だけでなく、患者や社会の求めるところも大きく変わって来ました。こうした時代の要請に応え、クリニカルパス活動は現場の医療内容を変化させ、患者の医療参加を促し、社会資源の有効な活用を促進するといったアウトカムを着実に達成してきたと言えます。もしクリニカルパスの活動が無ければ、臨床現場では依然として「剃毛」が続けられ「予防的抗生剤の長期投与」も改められず、患者へのインフォームドコンセントも不十分で、機能分化や連携も進まず、単に忙しいだけの医療資源の非効率な使用が続いていたかもしれません。もちろん今現在、こうしたことが完全に達成されたとは言えませんが、クリニカルパスの果たした役割は非常に大きかったと思います。

マクロ的に視ますと1960年代半ば頃より、多くの先進国の潮流とは異なった日本独自の医療提供体制や、独自の医療内容が目立ち始め、世界標準からやや逸脱してきたことは否めません。国内の医療の標準化をとっても大学差、医局差、個人差が大きく、実際の医療現場で質の高い医療を均一に提供してきたかというところも疑問です。

こうした状況をふまえクリニカルパスを更に進化させ、世界的な標

準にも近づけ、効率的で質の高い医療を実現するにはどうすれば良いのかを今回の中心テーマとしました。特に医療の質に関する分野では著名な New York の Long Island Jewish Health System で質管理の責任者でもある Prof.Dlugacz をお招きして米国における質管理をお話し頂く予定です。さらにパス学会理事でもある阿部俊子衆議院議員より医療政策の方向性を論じていただき、また市民公開講座では国際政治学者の舩添要一参議院議員よりこれからの医療福祉のあり方についてのご講演を頂く予定です。

本年は連携パスやチーム医療、電子カルテ、DPC、標準化、安全管理、記録など話題のテーマでシンポジウム、ワークショップを組みました。加えて従来から人気の高いパス実践セミナーや、新しい試みとして実際に第一線で苦闘するパスリーダーに現場や組織の悩みを本音で語ってもらう「全国パス委員長会議」を企画しました。本総会のシンポジウムでは演者を少数精鋭とし、議論の時間を多くとるように工夫しましたので、フロアからの活発な御発言を期待しています。

会場で会員諸氏の活発な議論を楽しんだあとは、晩秋の肥後路でゆっくりとした時間を楽しんで下さい。

交通アクセス



JR 熊本駅から

- 市営バス
- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 第1環状線 ➡
(大学病院経由) | 大江渡鹿下車
徒歩 約5分 (大人190円) |
| 中央環状線 ➡
(大学病院経由) | 県立劇場前下車
(大人200円) |

- タクシー 約15分 (約2,000円)

- 熊本市電 (②健軍町)
みそてんじん
味噌天神電停下車 (大人150円)
徒歩 約15分 約1km
⇒ タクシー 約5分 (約600円)

熊本空港から

- 空港リムジンバス
味噌天神下車 約45分（大人630円）
徒歩 約15分 約1km
⇒ タクシー 約5分（約600円）

- タクシー 約40分 (約4,000円)

熊本交通センターから

- 市営バス（12番のりば）**
 県立劇場・子飼橋経由・画図橋行 ➡ 県立劇場前下車
 烏ヶ江行 ➡ 県立劇場下車
 小峯営業所行 ➡ 県立劇場前下車（大人200円）

- 産交バス（14番のりば）**
 戸島線 託麻市民センター線、
 パークドーム・免許センター線、
 託麻南・トラクタータミナル線、
 戸島・小峯線
- ⇒ 大江渡鹿下車
 徒歩5分
 （大人190円）

その他

- 九州自動車道熊本インターより：車で約15分

※有料駐車場（500台収容、前払い400円）

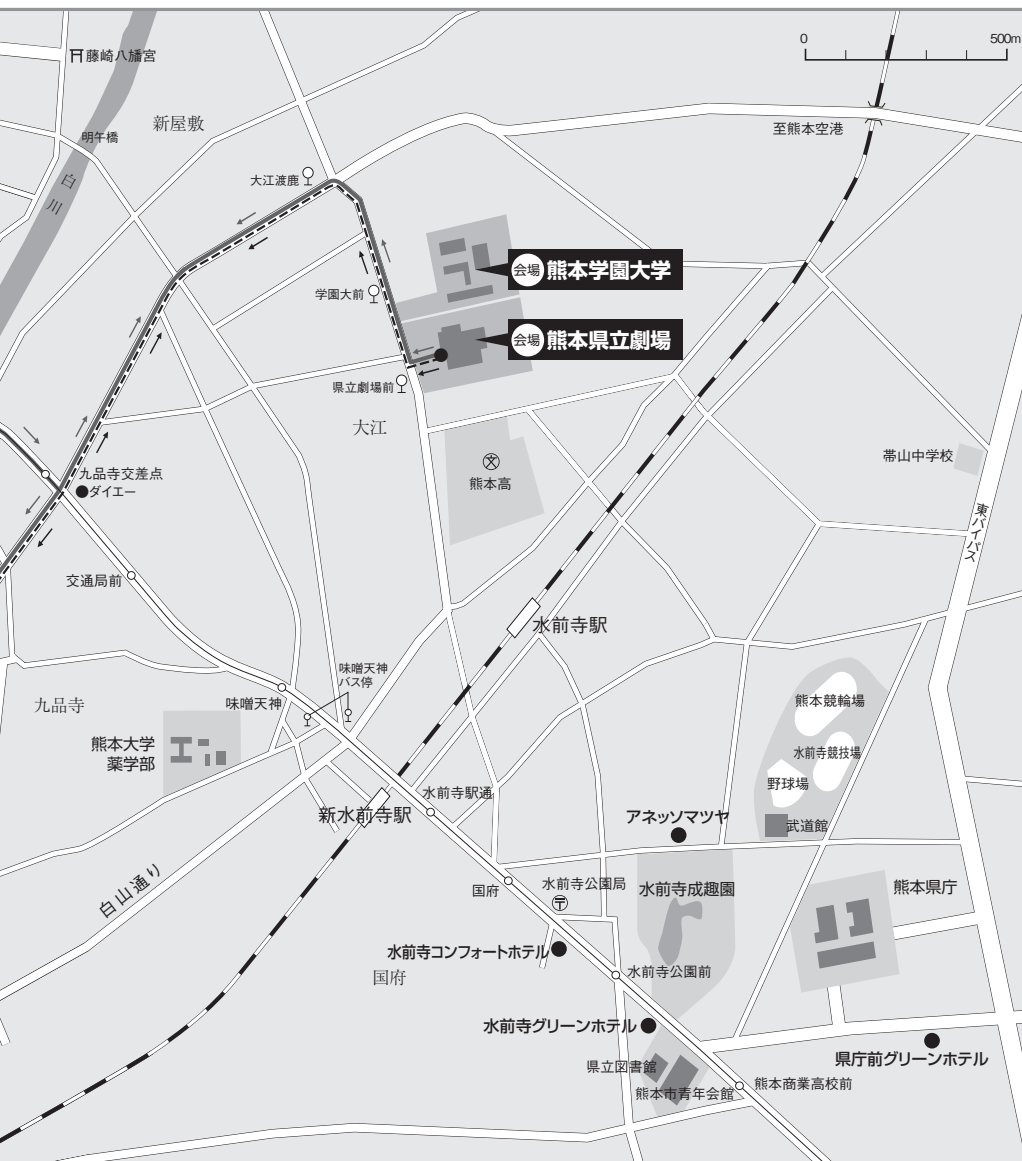
※会期中は臨時路線バスを運行します。

会場および臨時バス運行のごあんない ●は学会協賛のサポートホテルです。



臨時バス運行ルート

会期中、朝8時に、市内のホテルから学会会場への直行バスを運行いたします。(乗車人数には制限が御座います)



会期中は2つの
ルートで30分毎
に巡回バスを運
行いたします。

市中心部ルート

会場 → ホテル日航熊本 → 三井ガーデンホテル

熊本駅ルート

会場 → ホテルニューオータニ → ニュースカイホテル

◆1日目 大会終了後懇親会
会場（ホテル日航熊本会場）
へ貸し切りバスにてお送り
いたします。（先着順）

A会場

コンサートホール

B会場

演劇ホール

受 付 開 始 (演劇ホールホワイエにてランチョンセミナーの整理券を配布いたします)

開会式

8:50

会長講演

9:00～9:30

クリニカルパスの現状と将来

副島秀久(済生会熊本病院) 座長:岩崎 榮(元日本医科大学)

特別講演1

9:30～10:50

Guidelines to Success: Using Evidence-based Medicine to Change Quality Practice
Yosef D. Dlugacz (North Shore-Long Island Jewish Health System)

座長: 副島秀久(済生会熊本病院)

特別講演2

11:00～11:50

DPC を用いた医療の質マネジメント

松田晋哉(産業医科大学)

座長: 濃沼信夫(東北大学大学院)

ランチョンセミナー1

12:10～13:00

肺炎のクリニカルパス 市中肺炎と誤嚥性肺炎

石田 直(倉敷中央病院)

座長: 品川長夫(名古屋市長緑市民病院)

共催: 大正富山医薬品株式会社

総 会

13:10～13:40

ワークショップ1

13:40～15:10

TQM(Total Quality Management)

組織的かつ継続的な医療の質管理

オーガナイザー: 熊谷 章(手稲溪仁会病院)

岡本泰岳(トヨタ記念病院)

特別企画

15:20～16:50

全国パス委員長会議

～集まれ悩めるパス委員～

座長: 勝尾信一(福井総合病院)

松田宏史(済生会熊本病院)

シンポジウム1

9:00～10:50

本音で語る電子カルテ

オーガナイザー: 今田光一(黒部市民病院)

白鳥義宗(岐阜大学医学部附属病院)

教育講演1

11:00～11:50

バスと電子カルテ時代における用語の統一の重要性

小西敏郎(NTT東日本関東病院)

座長: 郡司篤晃(聖学院大学大学院)

ランチョンセミナー2

12:10～13:00

脳卒中地域連携パスの実際

香川シームレスケア研究会の取り組み

藤本俊一郎(香川労災病院)

座長: 橋本洋一郎(熊本市立熊本市民病院)

共催: 第一製薬株式会社

ワークショップ2

13:40～15:10

医療の標準化に向けて(外科編)

周術期の標準化

オーガナイザー: 田中良典(武蔵野赤十字病院)

河村 進(四国がんセンター)

ワークショップ3

15:20～16:50

医療の標準化に向けて(内科編)

オーガナイザー: 桑原正雄(県立広島病院)

菅原重生(東北厚生年金病院)

18:30～ 懇 親 会 [ホテル日航熊本]

C会場 大会議室	D会場 音楽リハ室	E会場 演劇リハ室
シンポジウム2 9:00～10:50 リハとクリニカルパス 広く患者にとっての連携医療を考える オーガナイザー： 金澤知徳（青磁野リハビリテーション病院） 岡田晋吾（北美原クリニック）		
教育講演2 11:00～11:50 地域連携クリニカルパスを用いた 糖尿病 Disease Management 中島直樹（九州大学病院） 座長：池田俊也（国際医療福祉大学）	ランチョンセミナー4 12:10～13:00 病院原価計算実現へのアプローチ 足立 憲（メディブルーブ有限会社） 座長：光山 慶（日本オラクル） 共催：日本オラクル株式会社	
ランチョンセミナー3 12:10～13:00 重大事態発生時の対応 中島和江（大阪大学医学部付属病院） 座長：前原潤一（済生会熊本病院） 共催：株式会社大塚製薬工場	12:10～13:00 ランチョン セミナー4	
一 般 演 題		
パネルディスカッション 13:40～15:10 標準化と安全管理 オーガナイザー：高瀬浩造（東京医科歯科大学大学院） 中島和江（大阪大学医学部付属病院）	13:40～14:55 効率化 D01～D08 松波和寿（松波総合病院） 森本一美（市立岸和田市民病院）	13:40～14:55 地域連携パス （大腿骨頸部骨折） E01～E08 石堂康弘（鹿児島大学医学部付属病院） 石井政次（山形済生会病院）
シンポジウム3 15:20～16:50 専門領域薬剤師制度とクリニカルパス オーガナイザー：井上忠夫（聖路加国際病院） 依田啓司（国際親善総合病院）	15:10～16:25 チーム医療 D09～D16 松田真佐男（社会保険中京病院） 梶原和歌（近森病院）	15:10～16:25 リハビリテーション E09～E16 石田陽一（富山市民病院） 佐手達男（東京警察病院）

	F会場 4号館 412	G会場 4号館 427	H会場 7号館 721
8:00			
9:00			
10:00			
11:00			
12:00			
13:00			
	一 般 演 題		
14:00	13:40～14:55 医療連携 I F01～F08 飯田さよみ（泉大津市立病院） 高橋 潔（近森病院）	13:40～14:55 電子化パス I G01～G08 上塚芳郎（東京女子医科大学） 若宮俊司（川崎医科大学）	13:40～14:55 パスと記録 H01～H08 垣田清人（京都第一赤十字病院） 三ッ木育子（鳥取大学医学部付属病院）
15:00			
16:00	15:10～16:25 医療連携 II F09～F16 藤間利之（佐々総合病院） 下村裕見子（東京女子医科大学病院）	15:10～16:25 電子化パス II G09～G16 井川澄人（医療法人 医誠会） 中島直樹（九州大学病院）	15:10～16:25 アウトカム評価 H09～H16 岩森 洋（中国電力㈱中電病院） 志垣信行（済生会熊本病院）
17:00			

ランチョンセミナー5 12:10～13:00

診療情報の活用によるベンチマーキング
とクリニカルパスへのフィードバック（予定）

中島雄一（倉敷中央病院）

立花直明（聖路加国際病院）

市川剛志（ニッセイ情報テクノロジー）

共催：ニッセイ情報テクノロジー株式会社

12:10～13:00

ランチョンセミナー5

会場（ポスター・パス展示・PC展示）

体育館2階

9:00～10:30

ポスター貼りだし

9:00～10:30

パス貼りだし

ポスター発表

P1

13:40～14:10
パス導入Ⅰ
P101～P106
神部悦子
熊本労災病院

14:25～15:00
パス導入Ⅱ
P107～P112, P147
有富京子
済生会福岡総合病院

15:10～15:45
バリアンス分析Ⅰ
P113～P119
中村太造
熊本リハビリテーション病院

P2

13:40～14:05
薬剤師Ⅰ
P201～P205
中尾浩一
済生会熊本病院

14:20～14:45
薬剤師Ⅱ
P206～P210
小野田学時
新潟大学病院

15:00～15:30
DPC・コスト管理
P211～P216
岡田謙二郎
相模原協同病院

P3

13:40～14:15
感染対策
P301～P307
大島茂樹
済生会みすみ病院

14:30～15:00
パスと職員教育
P308～P313
右田香魚子
熊本大学付属病院

15:15～15:45
バリアンス分析Ⅱ
P314～P319
平田好文
熊本託麻台病院

P4

13:40～14:20
電子化/パス
P401～P408
白鳥義宗
岐阜大学附属病院

14:35～15:10
組織運用システム
P409～P415
鳥谷部真一
新潟大学病院

15:25～15:55
小児疾患
P416～P422
吉田 茂
名古屋大学付属病院

パス展示発表

CP1

13:40～14:05
消化器領域Ⅰ
CP101～CP105
今村治男
瀬戸山博子

14:15～14:40
消化器領域Ⅱ・
地域連携領域
CP106～CP110
今村治男 瀬戸山博子

14:50～15:20
腎臓内科領域・
血液浄化領域
CP111～CP116
町田健治

CP2

13:40～14:10
糖尿病・
呼吸器科領域
CP201～CP206
星乃明彦

14:20～14:55
化学療法・その他
CP207～CP213
星乃明彦

15:05～15:25
産科領域
CP214～CP217
田中信幸

15:35～16:05
婦人科領域
CP218～CP223
田中信幸

CP3

13:40～14:25
循環器領域
CP301～CP309
田山信至

14:35～15:10
精神科領域・
救急領域・
耳鼻咽喉科領域
CP310～CP315, CP345
前原潤一

15:15～15:45
眼科領域・
皮膚科領域
CP316～CP321
前原潤一

15:00
～
15:20

PC
発表

※座長所属：済生会熊本病院

	A会場 コンサートホール	B会場 演劇ホール
8:00	受 付 開 始 (演劇ホールホワイエにてランチョンセミナーの整理券を配布いたします)	
9:00	教育講演3 9:00～9:50 医療における記録とは 吉田 茂 (名古屋大学医学部付属病院) 座長: 菅野由貴子 (東京大学大学院)	ワークショップ4 9:00～11:40 パス作成実践セミナー 見せます! パスを利用して患者サービスが どう変わったか? 医者中心から患者中心へ そして病院から地域へ オーガナイザー: 平山統一 (済生会熊本病院) 竹村隆広 (諏訪赤十字病院)
10:00	シンポジウム4 10:00～11:40 クリニカルパスと記録 オーガナイザー: 岩井郁子 (聖路加看護大学) 道端由美子 (済生会熊本病院)	
11:00		
12:00	ランチョンセミナー6 12:00～12:50 医療連携の実際 パス、NST、緩和 岡田晋吾 (函館五稜郭病院、北美原クリニック) 座長: 山中英治 (若草第一病院) 共催: 東芝メディカルシステムズ株式会社	ランチョンセミナー7 12:00～12:50 透析領域における地域連携とクリニカルパス 町田二郎 (済生会熊本病院) 座長: 東 伸宣 (東葛クリニック病院) 共催: キリンビール株式会社
13:00	シンポジウム6 13:00～14:20 地域連携パスへの取り組み オーガナイザー: 池谷俊郎 (前橋赤十字病院) 橋本洋一郎 (熊本市民病院)	ワークショップ5 13:00～14:20 コメディカルのパスへの関わり オーガナイザー: 本田五郎 (東京都立駒込病院) 朝山 均 (市立岸和田市民病院)
14:00		
15:00	市民公開講座 14:30～16:00 舩添要一が斬る! これからの医療と福祉はどうなるのか 舩添要一 (参議院議員) 座長: 副島秀久 (済生会熊本病院)	シンポジウム7 14:30～16:00 NST とクリニカルパス オーガナイザー: 東口高志 (藤田保健衛生大学) 松崎政三 (関東学院大学)
16:00	閉 会 式 16:00～	

C会場 大会議室	D会場 音楽リハ室	E会場 演劇リハ室
一般演題		
特別講演3 9:00～9:50 これからの医療政策の方向性と 医療者にできること あべ俊子（前日本看護協会副会長、前東京医科歯科大学助教授） 座長：須古博信（済生会熊本病院）	9:00～10:15 DPC・コスト管理 D17～D23 高野靖吾（相模原協同病院） 正木義博（済生会熊本病院）	9:00～10:15 パス導入Ⅰ E17～E24 池谷俊郎（前橋赤十字病院） 千葉はるみ（全国社会保険協会連合会）
シンポジウム5 10:00～11:40 DPCデータを病院運営に活用する オーガナイザー：立川幸治（名古屋大学医学部付属病院） 伏見清秀（東京医科歯科大学大学院）	10:30～11:45 組織・運用システムⅠ D25～D32 山中英治（若草第一病院） 高田 学（小諸厚生総合病院）	10:30～11:45 パス導入Ⅱ E25～E32 山崎 絆（町田市市民病院） 菅原重生（東北厚生年金病院）
ランチョンセミナー8 12:00～12:50 地域完結型の脳卒中診療態勢 クリニカルパスと医療連携 橋本洋一郎（熊本市立熊本市民病院） 座長：平田好文（熊本託麻台病院） 共催：武田薬品工業株式会社	12:00～12:50 ランチョン セミナー9	ランチョンセミナー9 12:00～12:50 今後の急性期病院に求められる医薬品安全管理とは 後藤伸之（名城大学） 座長：飛野幸子（済生会熊本病院） 共催：三菱ウェルファーマ株式会社
教育講演 4 13:00～13:50 質安全を保証する患者状態適応型パス統合化システム DPC 評価ツール・質経営ツールとしての PCAPS 水流聡子（東京大学大学院） 座長：深谷 卓（NTT東日本関東病院）	13:00～14:15 組織・運用システムⅡ D33～D40 中島洋介（済生会神奈川県病院） 若月俊郎（山陰労災病院）	13:00～14:15 パス導入Ⅲ E33～E40 谷口正次（古賀総合病院） 栗林 靖（川崎市立多摩病院）
シンポジウム8 14:10～15:40 DPC時代の原価計算 オーガナイザー：正木義博（済生会熊本病院） 阿南 誠（九州医療センター）	14:30～15:45 リスクマネジメント D41～D48 矢野 真（武蔵野赤十字病院） 西 徹（済生会熊本病院）	14:30～15:45 パス導入Ⅳ E41～E48 野口良輔（水戸済生会総合病院） 保田尚邦（伊勢崎市民病院）

	F会場 4号館 412	G会場 4号館 427	H会場 7号館 721
	一 般 演 題		
8:00			
9:00	9:00～10:15 バリエンス分析Ⅰ F17～F24 田中良典（武蔵野赤十字病院） 岩村つゆ子（熊本中央病院）	9:00～10:15 内科系疾患 G17～G24 本田 喬（済生会熊本病院） 長友みゆき（宮崎大学）	9:00～10:15 外科系疾患Ⅰ H17～H24 鈴木康弘（新日鐵室蘭総合病院） 本田五郎（都立駒込病院）
10:00			
11:00	10:30～11:45 バリエンス分析Ⅱ F25～F32 赤松信雄（姫路赤十字病院） 土井英樹（熊本労災病院）	10:30～11:45 NST・栄養士 G25～G32 野上哲史（熊本第一病院） 飛野幸子（済生会熊本病院）	10:30～11:45 外科系疾患Ⅱ H25～H32 藤岡正導（済生会熊本病院） 藤本俊一郎（香川労災病院）
12:00		12:00～12:50 ランチョンセミナー10 クリニカルパスを活用した医療の標準化 医療安全の推進に役立つツールにするためには？ 小林美亜（国際医療福祉大学） 座長：勝尾信一（福井総合病院） 共催：エーザイ株式会社	12:00～12:50 ランチョン セミナー10
13:00	13:00～14:15 バリエンス分析Ⅲ F33～F40 永江浩史（聖隷三方原病院） 鈴木俊郎（岩手県立胆沢病院）	13:00～14:15 小児疾患 G33～G40 久保 実（石川県立中央病院） 工藤秀子（熊本赤十字病院）	13:00～14:15 外科系疾患Ⅲ H33～H40 大森敏弘（千葉西総合病院） 大塚秋二郎（済生会宇都宮病院）
14:00			
15:00	14:30～15:45 パスと職員教育 F41～F48 田中信孝（国保旭中央病院） 野口康男（佐賀県立病院好生館）	14:30～15:45 化学療法 G41～G48 佐藤 博（新潟大学医歯学総合病院） 境 健爾（済生会熊本病院）	14:30～15:45 手術部関係 H41～H48 韓 秀炫（松江赤十字病院） 佐々木由美子（佐久総合病院）
16:00			

会場（ポスター・パス展示）

体育館２階

ポスター発表

パス展示発表

P1	P2	P3
9:00～9:35 外科系疾患Ⅰ P120～P126 飯島正平 箕面市立病院	9:00～9:30 内科系疾患Ⅰ P217～P222 今村治男 済生会熊本病院	9:00～9:35 地域連携バス (大腿骨頸部骨折) P320～P326 米村憲輔 熊本再春荘病院
9:50～10:25 外科系疾患Ⅱ P127～P133 野口良輔 水戸済生会総合病院	9:45～10:15 内科系疾患Ⅱ P223～P227, P239 境 健爾 済生会熊本病院	9:50～10:20 医療連携Ⅰ P327～P332 勝尾信一 福井総合病院
10:40～11:10 外科系疾患Ⅲ P134～P139 河村 進 四国がんセンター	10:25～10:55 化学療法 P228～P232 船田千秋 四国がんセンター	10:35～11:05 医療連携Ⅱ P333～P338 岡田晋吾 北美原クリニック
11:25～12:00 外科系疾患Ⅳ P140～P146 田中良典 武蔵野赤十字病院	11:10～11:40 チーム医療 P233～P238 寺崎修司 熊本赤十字病院	11:20～11:50 アウトカム評価 P339～P344 谷川和代 済生会熊本病院

CP1	CP2	CP3
9:00～9:30 外科領域Ⅰ CP117～CP122 箕田誠司	9:00～9:35 泌尿器科領域Ⅰ CP224～CP230 渡邊紳一郎	9:00～9:35 整形外科領域Ⅰ CP322～CP328 西田公明
9:40～10:20 外科領域Ⅱ CP123～CP130 箕田誠司	9:45～10:15 泌尿器科領域Ⅱ CP231～CP237 渡邊紳一郎	9:45～10:35 整形外科領域Ⅱ・ 形成外科領域 CP329～CP339 西田公明
10:30～11:05 外科領域Ⅲ CP131～CP137 一口 修	10:25～11:10 神経内科領域 CP238～CP246 米原敏郎	10:45～11:10 麻酔科領域 CP340～CP344 國徳裕二
11:15～12:00 栄養関係領域 CP138～CP146 一口 修		

※座長所属：済生会熊本病院

ポスター撤去

16:00～16:30

パス撤去

16:00～16:30

熊本県立劇場



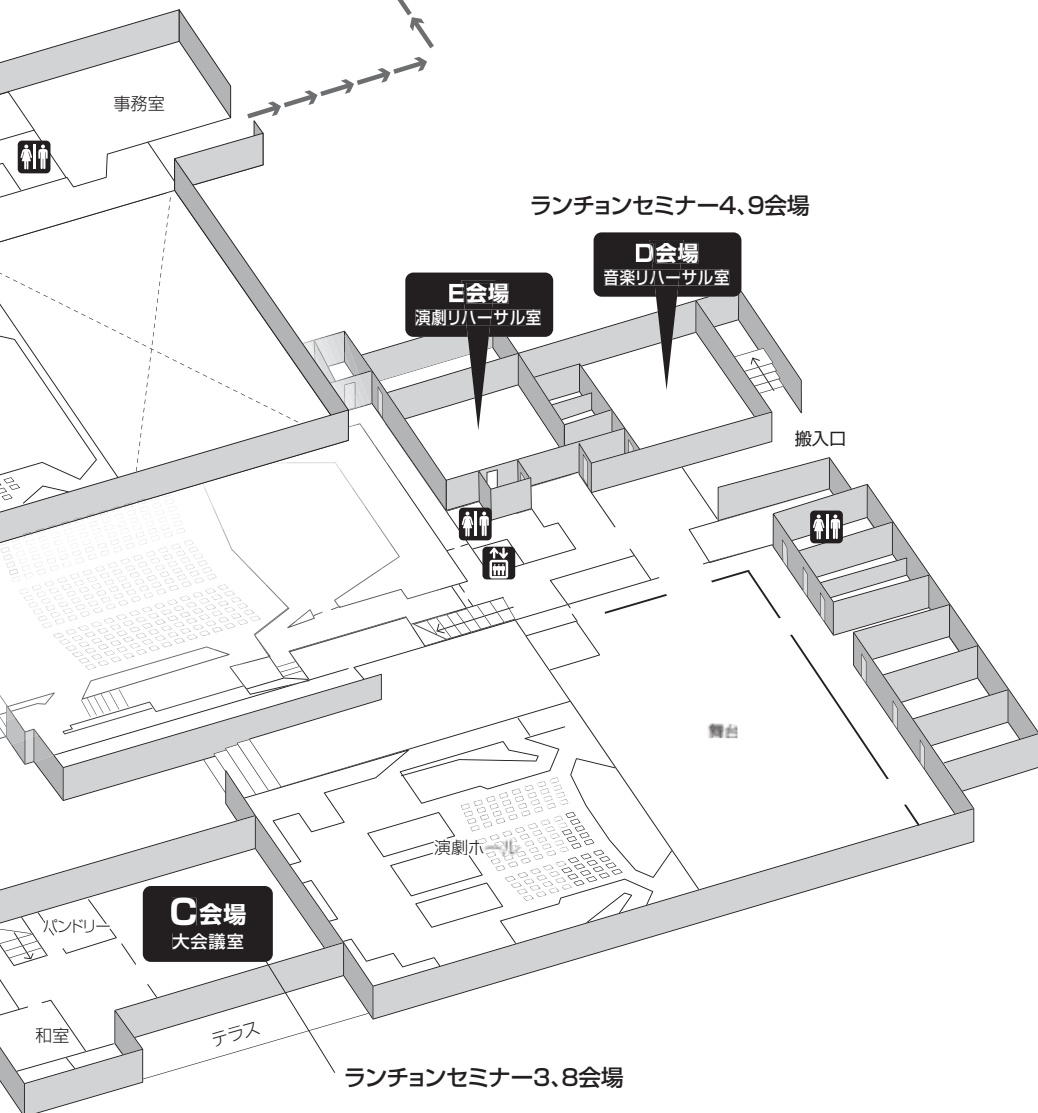
熊本学園大学へ

F G H 会場

 エレベーター

 トイレ

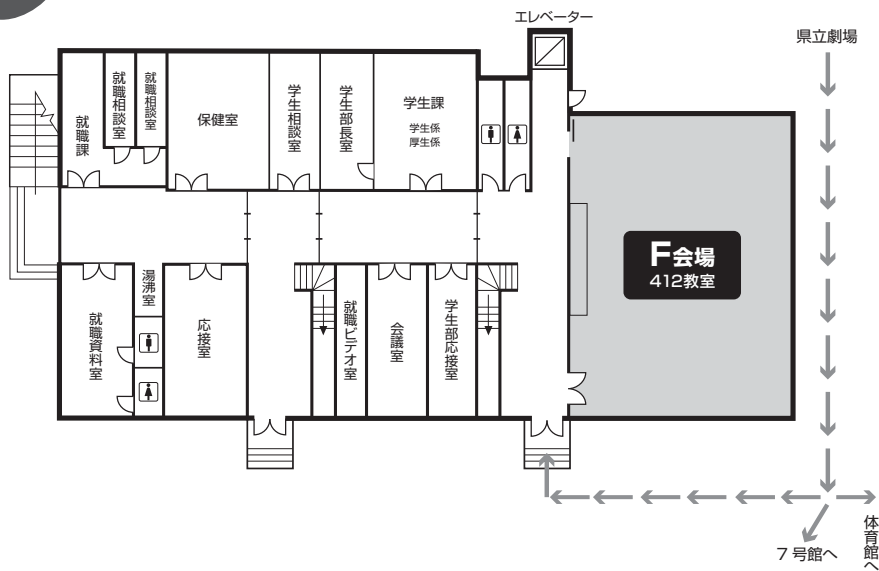
記名台は各会場前に設置しております。



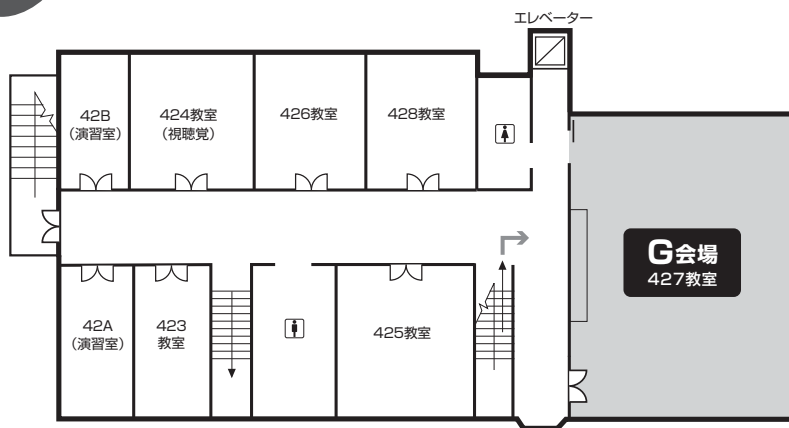


熊本学園大学 4号館

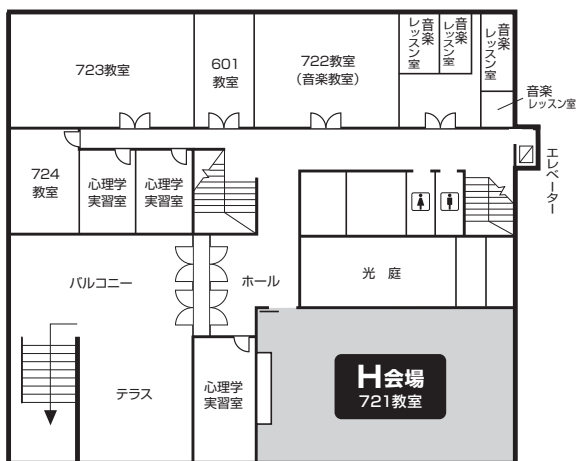
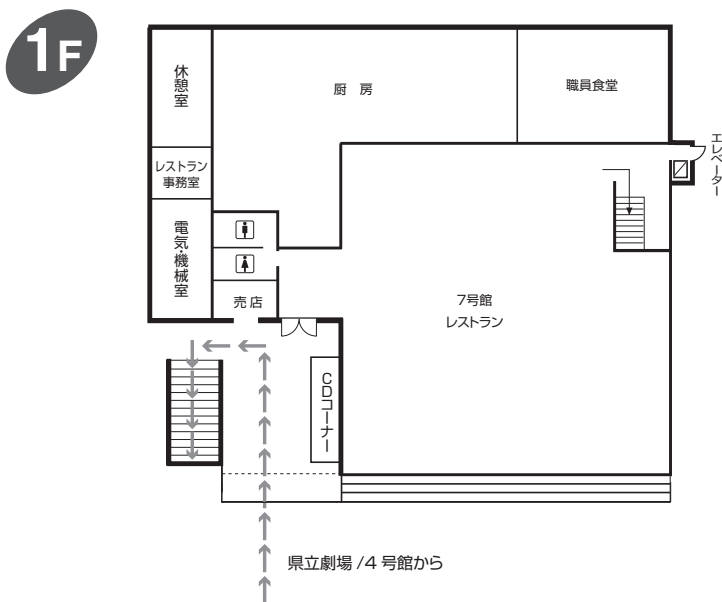
1F



2F



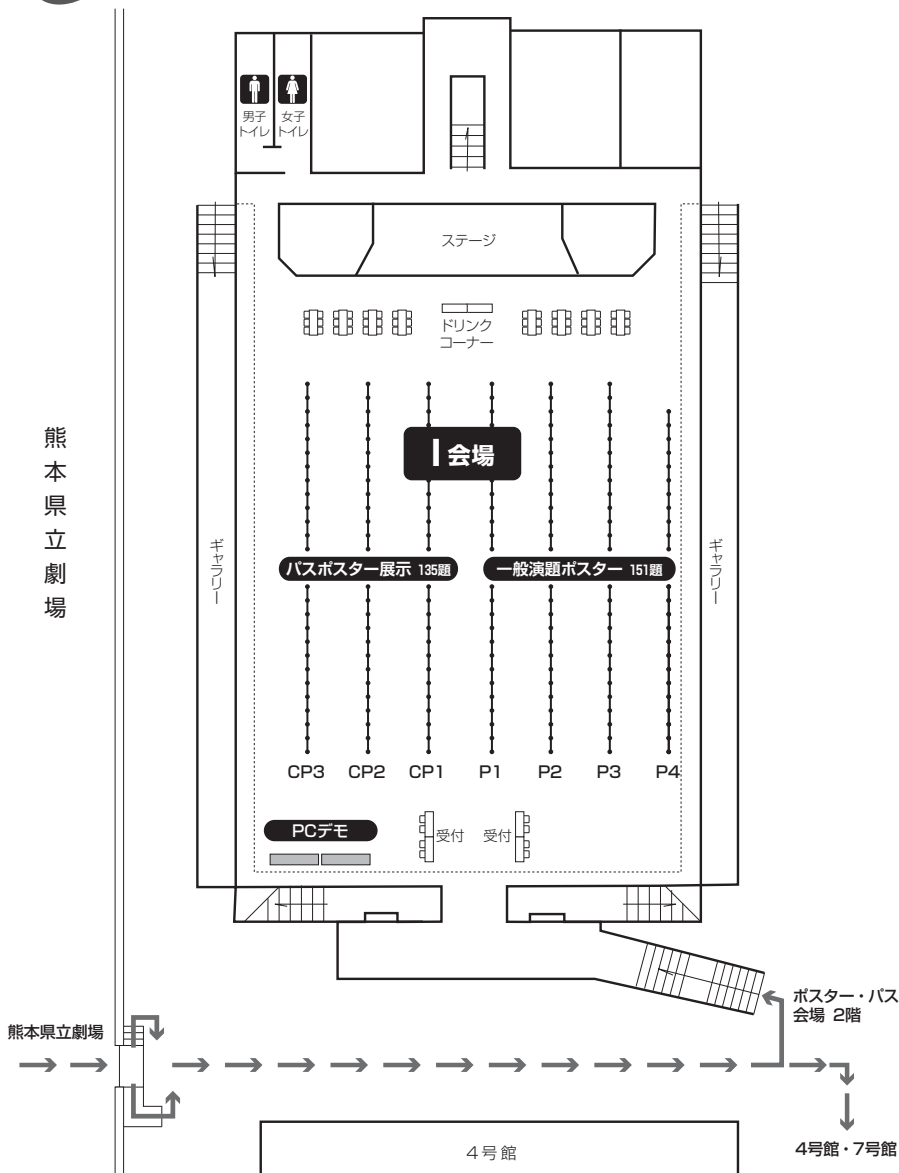
熊本学園大学 7号館



熊本学園大学 総合体育館

2F

ポスター・パス展示・PC デモンストレーション会場



参加者へのご案内とお願い

1 受付・参加費について

会場での受付は、2日間とも8:00から県立劇場エントランスホール内受付カウンターにて行います。駐車場ご利用の方の為に、初日(17日金曜)のみ裏側入口(駐車場側)にも総合受付を設置しております。

1)事前登録

事前登録をされている方は、あらかじめお送りした参加証を携帯の上、事前登録者専用入場口よりお入り下さい、係員が参加証を確認いたしますので御提示下さい。ネームホルダーは各講演会場ロビーに設置した記名台に準備しています。

2)当日参加

当日参加の方は、当日受付者専用入場口より入場下さい。当日参加費10,000円をお支払いのうえ、参加証をお受け取り下さい。

3)参加証

参加証には氏名・所属をご記入の上、会場では必ず着用して下さい。参加証のない方の大会参加は全てお断り致しますのでご了承下さい。ホルダーは会場内に準備しますがお手元にホルダーをお持ちの方は資源節約のため、ご持参いただき再利用されてください。

4)懇親会

懇親会に事前登録をされている方は、事前送付の参加証にその旨をシールで表示しています。また、当日の受付も可能です。ご希望の方は総合受付で、懇親会参加費4,000円をお支払いください、参加証にシールで表示します。

5)抄録集販売

抄録集は、法人・賛助会員には代表者宛に2冊、個人会員には1冊を事前に送付します。また、事前参加登録の際に抄録購入を希望された方にも事前に送付します。なお、当日購入をご希望の方は、学会本部受付カウンターの抄録販売コーナーでお買い求め下さい。(1冊:3,000円)

6)その他

学会入会申し込み及び年会費のお支払いは、学会本部受付カウンターにてお願いいたします。

2 会長講演、特別講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、実践セミナー、特別企画の座長・オーガナイザーの方へ

- 1) 当日、熊本県立劇場エントランスホール内の座長・オーガナイザー受付にて到着確認の為に登録をお願いいたします。
- 2) 担当セッションの開始15分前までにご担当の講演会場内前列右手、次座長席にご着席願います。演者と座長(オーガナイザー)の事前うち合わせを希望される場合は、各セッション毎に控室をご意していますのでこちらをご利用ください。
- 3) 各セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時刻の厳守をお願いいたします。

3 一般演題(口演)の座長の方へ

- 1) 当日、熊本県立劇場エントランスホール内の座長・オーガナイザー受付にて到着確認の為に登録をお願いいたします。
- 2) 担当セッションの開始5分前までに御担当の講演会場内前列右手、次座長席にご着席願います。
- 3) 各セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時刻の厳守をお願いいたします。

4 一般演題(ポスター発表)、クリニカルバス発表(パス展示)、一般演題(PC デモンストレーション)の座長の方へ

- 1) 当日、熊本学園大学2階体育館(ポスター・パス展示会場)内の座長受付にて到着確認の為に登録をお願いいたします。
- 2) 担当セッションの開始5分前までにご担当の最初の演題番号の前にお越し下さい。
- 3) 各セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時刻の厳守をお願いいたします。

5 特別講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、特別企画、の演者の方へ

1) 受付

当日、エントランスホール内の演者受付にて到着確認の為に登録をお願いいたします。※特別企画の演者については以下は不要です。

演者と座長（オーガナイザー）の事前うち合わせを希望される場合は、各セッション毎に控室をご用意していますのでこちらをご利用ください。

2)発表方法

発表は Windows PowerPoint での PC プロジェクター使用とし、演台に設置された PC によりご自身で画面を進めていただきます。

3)データ受付

発表データ受付は各ご発表会場の入口付近のデータ受付に発表時間の20分前までにご提出ください。但し、各会場データ受付では原則データ修正はできません。

当日、データ受付前にデータ確認・修正が必要な方は県立劇場2階第二練習室を「データ試写編集室」として開放しますのでこちらをご利用ください。

Windows PowerPoint (2003以降)で作成したデータを USB メモリー（推奨）、CD-R、CD-RW のいずれかのメディア2種類に保存してご持参下さい。CD-R、CD-RW にデータの書き込みをされる場合、パケットライティングは行なわないでください。また、必ずファイナライズを行なってください。

Macintosh で作成される場合や、動画をご使用の際はご自分の PC をお持ち込みお願いいたします。

特に MacintoshPC をお持ち込みの方はミニ D-sub15 ピン用変換コネクターも必ずお持ちください。

4)発表について

発表の15分前までに会場内前列左手、次演者席にご着席下さい。

発表は、時間厳守でお願いいたします。

6 一般発表(口演)の方へ

1)発表時間

発表7分、質疑応答2分です。(時間厳守でお願いいたします)

2)発表方法

発表は Windows 版 PowerPoint での PC プロジェクター使用とし、演台に設置された PC によりご自身で画面を進めていただきます。

3)データ受付

一般演題(口演)の発表データ受付は各ご発表会場の入口付近のデータ受付に発表

時間の20分前までにご提出ください。但し、各会場データ受付では原則データ修正はできません。

当日、データ受付前にデータ確認・修正が必要な方は県立劇場2階第二練習室を「データ試写編集室」として開放しますのでこちらをご利用ください。

Windows PowerPoint(2003以降)で作成したデータをUSBメモリー(推奨)、CD-R、CD-RWのいずれかのメディア2種類に保存してご持参下さい。CD-R、CD-RWにデータの書き込みをされる場合、パケットライティングは行なわないでください。また、必ずファイナライズを行なってください。

Macintoshで作成される場合や、動画をご使用の際はご自分のPCをお持ち込みお願いいたします。

特にMacintoshPCをお持ち込みの方はミニD-sub15ピン用変換コネクタも必ずお持ちください。

4) 演者到着受付

各会場でのデータ受付＝演者の到着受付とさせていただきます。

5) 発表について

発表の15分前までに会場内前列左手、次演者席にご着席下さい。

発表は、時間厳守でお願いいたします。

7 一般発表(ポスター)の方へ

1) ポスター受付

当日、ポスター会場入口のポスター受付で到着確認の為の登録を済ませた後、会場内のご自分の演題番号のパネルに掲示して下さい。

2) 貼付・撤去について

ポスターは、学会初日から翌日までの2日間掲示していただきます。貼付け用糊は各パネルに備え付けのものを使用して下さい。掲示パネルは押しピンが使用できませんので御注意下さい。貼付・撤去時間は以下の通りです。撤去終了時刻を過ぎても撤去されなかった場合は、事務局にて処分させていただきますので、予めご了承下さい。

■ポスター貼付時間：11月17日(金) 9:00～10:30

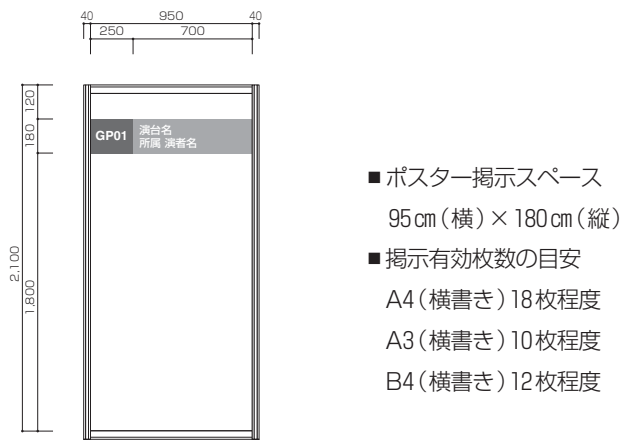
■ポスター撤去時間：11月18日(土) 16:00～16:30

3)発表方法と時間

演者は、各パネルに準備してありますリボンをつけて指定された発表時間枠の5分前までに発表パネル近くにスタンバイ頂き、開始後は座長の指示に従って、発表・討論を行って下さい。発表3分、質疑応答2分です。(時間厳守でお願いいたします) ご自分の発表時間枠以外の時間はパネル前に常時いていただく必要はありません。

4)展示形式

ポスターパネルは下図の通りです。演題番号、演題名、施設名、演者名は事務局で用意いたします。



8 クリニカルパス展示(紙)の方へ

1)クリニカルパス展示受付

当日、開場入口(熊本学園大学体育館2階)の「クリニカルパス発表(紙)」の受付で登録を済ませた後、クリニカルパス発表(紙)会場の指定された場所に掲示して下さい。

2)貼付・撤去について

クリニカルパス展示は、学会初日から翌日までの2日間掲示していただきます。貼付け用糊は各パネルに準備のものを使用して下さい。掲示パネルは押しピンが使用できませんので御注意下さい。貼付・撤去時間は以下の通りです。撤去終了時刻を過ぎても撤去されなかった場合は、事務局にて処分させていただきますので、予めご了承下さい。

クリニカルパス貼付時間：11月17日(金) 9：00～10：30

クリニカルパス撤去時間：11月18日(土) 16：00～16：30

3)発表方法と時間

事前案内の通り、クリニカルパス展示の方は発表はありません。但し、座長による質疑応答が一演題につき5分設定されておりますので、演者は、各パネルに準備のリボンをつけてあらかじめ指定された発表時間枠の5分前までに発表パネル近くにスタンバイ頂き、開始後は座長の指示に従って、質疑応答にお答え下さい。

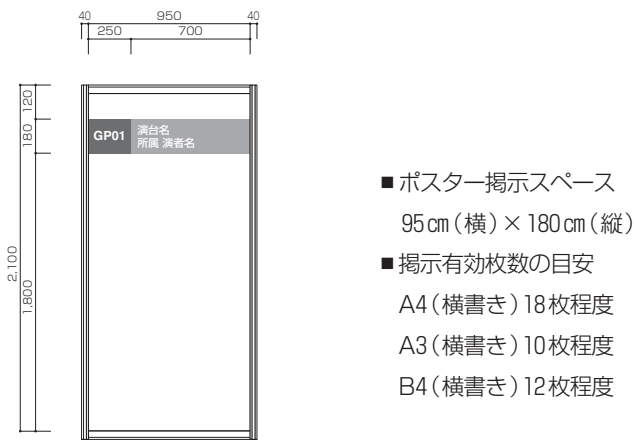
発表なし、質疑応答5分です。(時間厳守でお願いいたします)

発表は原則ありませんが、座長によってはクリニカルパスプロフィールの簡単な説明をお願いされる場合もあるかも知れませんので予めご了承ください。

ご自分の発表時間枠以外の時間はパネル前に常時いていただく必要はありません。

4)展示形式

ポスターパネルは下図の通りです。演題番号、演題名、施設名、演者名は事務局で用意いたします。



9 クリニカルパス発表(PC デモンストレーション)の方へ

1)受付

当日、PC デモンストレーション会場横の受付で登録を済ませた後、PC デモンストレーション会場に設置して下さい。

2) 貼付・撤去について

PC 設置およびポスター掲示は、学会初日から翌日までの2日間といたします。貼付け用糊は各パネルに準備のものを使用して下さい。掲示パネルは押しピンが使用できませんので御注意下さい。設置・撤去時間は以下の通りです。撤去終了時刻を過ぎても撤去されなかった場合は、事務局にて処分させていただきますので、予めご了承下さい。展示時間以外は保安上の問題もあり、設置はできません。PC 機材は1日目終了後、一時撤去し、2日目再度セットアップして下さい。尚、発表は1日目のみですので2日目の PC 掲示が不可能な場合は当日事務局スタッフにお申し出ください。

設置時間：11月17日(金) 9:00～10:30

展示時間：11月17日(金) 13:40～17:45

11月18日(土) 10:30～16:00

撤去時間：11月18日(土) 16:00～16:30

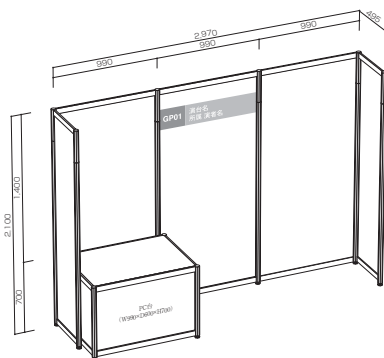
3) 発表方法と時間

演者は、各パネルに準備のリボンをつけて以下の発表時間帯に座長の指示に従って、発表・討論を行って下さい。発表7分、質疑応答2分です。(時間厳守をお願いいたします)

PC デモンストレーション討論時間帯：11月17日(金) 15:00～15:20

4) 展示形式

PC デモンストレーションスペースは下図の通りです。演題番号、演題名、施設名、演者名は事務局で用意いたします。



■ PC 設置スペーステーブル

99cm(幅)×60cm(奥行)×70cm(高さ)

■ 掲示有効枚数の目安

A4(横書き)30枚程度

A3(横書き)12枚程度

B4(横書き)20枚程度

10 ランチョンセミナーについて

1日目は12：10～13：00、2日目は12：00～12：50にA、B、C、D、H会場でランチョンセミナーを開催いたします。講演内容と会場等の詳細はプログラムをご参照下さい。尚、混雑を避けるため、2日間とも8：00より県立劇場演劇ホールホワイエ内ランチョンセミナー申込受付にて整理券を発行いたします。セミナー会場には整理券をお持ちの方からご入場いただきます。初日に2日目の整理券は配布いたしません。

11 ドリンクサービス

A会場、B会場、一般ポスター会場、及びレストランに設置いたします。どうぞご利用下さい。

12 クローク

会場玄関近くのプロムナード内に特設にて設置いたします。なお、貴重品はお預かりできませんので、予めご了承下さい。（状況により設置場所を変更する場合がございます）

- 11月17日(金) 8：00～18：30
- 11月18日(土) 8：00～17：00

13 懇親会について

11月17日(金) 18：30より、ホテル日航熊本において懇親会を開催いたします。情報交換の場として、お誘い合わせの上ご参加下さい。会費は4,000円です。なお、学会スケジュール終了後会場まではシャトルバスを運行いたします。

14 会場内での呼び出し

学会会場内での呼び出しは行いませんのでご了承下さい。エントランスホール内に掲示版を用意しますのでご留意下さい。

15 会場内での撮影について

講演会場内での大会事務局の許可の無い写真・ビデオ撮影および録音はご遠慮下さい。

16 その他

講演会場およびポスター会場では、携帯電話の電源をお切りになるかマナーモードにして下さい。会場内はすべて禁煙です。屋外にあります所定場所以外での喫煙はご遠慮下さい。B会場ホワイエ内にインターネット接続ゾーンを設けます。有線、無線どちらともに対応いたします。

■ 問い合わせ先

第7回日本クリニカルバス学会学術集会事務局：済生会熊本病院

〒861-4193 熊本県熊本市近見5-3-1

TEL：096-351-8478／FAX：096-326-3045

E-mail：cp7kumamoto@skh.saiseikai.or.jp

メインプログラム

会長講演 11月17日(金) A会場 9:00～9:30

座長：岩崎 榮(元日本医科大学医療管理学教室主任教授)

[クリニカルパスの現状と将来]

副島 秀久 済生会熊本病院 副院長

特別講演1 11月17日(金) A会場 9:30～10:50

座長：副島 秀久(済生会熊本病院副院長)

[Guidelines to Success:Using Evidence-based Medicine to Change Quality Practice]

Yosef D.Dlugacz

North Shore-Long Island Jewish Health System

特別講演2 11月17日(金) A会場 11:00～11:50

座長：濃沼 信夫(東北大学大学院医学系研究科教授)

[DPC を用いた医療の質マネジメント]

松田 晋哉 産業医科大学医学部 公衆衛生学 教授

特別講演3 11月18日(土) C会場 9:00～9:50

座長：須古 博信(済生会熊本病院院長)

[これからの医療政策の方向性と医療者にできること]

あべ 俊子 前日本看護協会副会長、前東京医科歯科大学助教授

教育講演1 11月17日(金) B会場 11:00～11:50

座長：郡司 篤晃(聖学院大学大学院教授)

[パスと電子カルテ時代における用語の統一の重要性]

小西 敏郎 NTT 東日本関東病院 副院長

教育講演2 11月17日(金) C会場 11:00～11:50

座長：池田 俊也(国際医療福祉大学教授)

[地域連携クリニカルパスを用いた糖尿病 DiseaseManagement]

中島 直樹 九州大学病院 医療情報部 講師

教育講演3 11月18日(土) A会場 9:00～9:50

座長：菅野 由貴子（東京大学大学院医学系研究科講師）

〔医療における記録とは〕

吉田 茂 名古屋大学医学部付属病院 医療経営管理部助教授

教育講演4 11月18日(土) C会場 13:00～13:50

座長：深谷 卓（NTT 東日本関東病院耳鼻咽喉科部長）

〔質安全を保証する患者状態適応型パス統合化システム －DPC 評価ツール・質経営ツールとしてのPCAPS－〕

水流 聡子 東京大学大学院 工学系研究科 助教授

シンポジウム1 11月17日(金) B会場 9:00～10:50

オーガナイザー：今田 光一（黒部市民病院関節スポーツ外科部長）

白鳥 義宗（岐阜大学医学部付属病院医療情報部助教授）

〔本音で語る電子カルテ〕

1) 電子カルテの integrity

高瀬 浩造 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 医療政策学講座教授

2) 電子カルテの現状と課題

井川 澄人 医療法人 医誠会 名誉院長

3) NTT 東日本関東病院の場合

小西 敏郎 NTT 東日本関東病院 副院長

4) 電子カルテ導入プロジェクトにおける現実的な問題点

石田 陽一 富山市民病院医療情報部 主任部長

5) 電子カルテ導入時の問題点

鳥谷部真一 新潟大学医歯学総合病院 医療情報部 副部長

6) 電子カルテシステムの導入をめざして

～副院長・産婦人科医・超音波指導医・医療安全推進室長・

前パス委員長・前診療録管理委員長からみた疑問・問題

赤松 信雄 姫路赤十字病院 副院長

7) 済生会熊本病院の場合

松下 龍之介 済生会熊本病院 医療情報システム室長

一般演題

[口 演]

効率化

座長：松波 和寿(松波総合病院)
森本 一美(市立岸和田市民病院)

- D01 クリニカルパス活用における脳卒中救急の効率化
三上 百合子 財団法人黎明郷弘前脳卒中センター
- D02 脳卒中回復期患者への内服薬自己管理パス
大島 知佳 松波総合病院
- D03 日めくりパスの導入における医師記録、看護記録の効率化
西原 承浩 大野記念病院
- D04 フォーカスチャーティングとクリティカルパスを取り入れた
手術室看護記録用紙の考案と有用性の検討
保里 直美 独立行政法人国立病院機構 長野病院
- D05 白内障手術における入院決定時から退院までのクリニカルパスの作成
小島 恵 市立岸和田市民病院
- D06 シャント PTA におけるバリエーション分析とパスの改善
島内 美貴 社会福祉法人 大阪暁明館病院
- D07 クリニカルパス運用支援システムの改良
～院内連携の強化とユニットパスへの取組み～
佐藤 三七 仙台社会保険病院
- D08 経尿道的前立腺切除術(TURP)に対する
クリニカルパス使用に影響を与える施設側因子
岡村 菊夫 国立長寿医療センター

チーム医療

座長：松田 眞佐男(社会保険中京病院)
梶原 和歌(近森病院)

- D09 スタッフ全員参加型のパス作成への取り組み
阿部 さゆり 山形県立中央病院
- D10 嚥下訓練クリニカルパスを作成して
梅本 季子 公立大学法人大阪市立大学医学部附属病院
- D11 CPA(来院時心肺停止)外来クリニカルパスの運用
織田 順 社会保険中京病院
- D12 多職種が連携できる糖尿病パスの活用 ～地域連携パスを見据えて～
尾崎 弘己 泉大津市立病院
- D13 放射線技術科におけるクリニカルパスへの介入
水谷 弘二 愛知厚生連海南病院
- D14 クリニカルパスを通し、薬剤師としてチーム医療の中で何が出来たのか
中村 久美 特定・特別医療法人慈泉会相澤病院
- D15 脳卒中亜急性期予定入院パスによるチーム医療推進の取り組み
山口 理恵 財団法人黎明郷弘前脳卒中センター
- D16 扁桃摘出術クリニカルパス作成よりチーム医療の重要性を考える
渡邊 亜矢子 医療法人同心会古賀総合病院

索引

(五十音順)

索引

A-Z

Yosef D.Dlugacz 特別講演1

あ

青儀健二郎 P136
 青墳信之 D43
 青戸由美子 P228
 赤尾健志 E03
 赤松信雄 シンポジウム1
 秋山和宏 ワークショップ3
 秋山茂雄 E16
 秋山博子 CP116
 浅岡幸子 F39
 足立誠志 F32
 當 浩子 P217
 跡部 円 G19
 阿部さゆり D09
 阿部祝子 H09
 あべ俊子 特別講演3
 阿部 大 H36
 阿部友海 G23
 荒木正雄 CP106
 有田佳子 F41
 栗野孝志 P307
 安藤佐知子 G45

い

飯島正平 シンポジウム7
 飯島真由美 CP209
 飯田さよみ シンポジウム6
 飯田修平 ワークショップ1
 飯野みゆき G29
 家崎桂吾 CP104
 井川澄人 シンポジウム1
 生田謙二 D23
 石井明美 CP339
 石岡伸子 P329
 石川紗綾 H10
 石川ベンジャミン光一 シンポジウム5
 石木良治 G08, G21
 石田和寛 CP319
 石田 直 ワークショップ3
 石田陽一 シンポジウム1
 石田容子 E24

石橋 悟 E40
 石丸美佳 CP101
 石本繭子 G14
 一口 修 CP138
 伊藤彰博 シンポジウム7
 伊藤和子 D44
 伊藤幸子 D38
 伊藤志門 H33
 伊藤奈々江 E30
 稲川 茂 D21
 乾 憲司 P220, CP302
 乾真理子 F30
 井上健治 CP244
 井上雅史 P313
 井之脇夏美 P332
 茨木潤子 P204
 今井克敏 P320
 今井紀美 H05
 今井昌恵 CP336
 今田光一 シンポジウム4
 今中雄一 シンポジウム8
 井村智弘 E12
 伊豫桂子 D35
 伊与田貴之 CP313
 岩井哲郎 G10
 岩井里美 F42
 岩本幸子 CP323
 岩本ななゑ P134

う

上杉英之 CP306
 上田章人 CP141
 植田順子 P133
 上田千代 CP312
 植松里華 G37
 上村美里 CP228
 薄窪和江 F05
 歌代久美子 CP219
 内田陽子 CP230, CP232, CP234
 内山良香 CP115
 梅本季子 D10
 浦久美子 E13

え

江川智久	H23
江口久恵	シンポジウム3
江原真由美	P317
遠藤加奈子	E18

お

及川恵美子	G48
大江洋一	P305
大川禎子	パネルディスカッション4
大川 光	ワークショップ5
大久保浩子	G31
大沢三枝子	CP237
大島知佳	D02
太田 愛	H03
太田明子	G01
大瀧小織	D18
太田佑子	E28
大田淑子	PC02
大塚茂男	E23, CP345
大塚真奈	G27
大庭恵子	G30
大橋高志	E29
大森信介	E09
大森敏弘	特別企画
大山紀美江	P104
岡田謙二郎	D22
岡田晋吾	シンポジウム7
岡田憲幸	H22
岡村菊夫	D08
岡本泰岳	G15
小川明子	P306
小川貴子	G39
小川裕美子	CP320
小川能弘	G42
興津美穂	P218
小口秀紀	P405
奥村智子	G11
奥本満美	G05
小倉梨絵	CP236
小此木修一	PC01
尾崎弘己	D12
尾高大輔	G38
小田切範晃	ワークショップ2
織田 順	D11, CP311
落合新二	D34

尾知美穂	D40
乙宗佳奈子	P124
於保千恵子	CP122

か

加治正英	P128
勝尾信一	シンポジウム2, CP322, CP328
香月英子	P344
加藤木真史	CP137
加藤登紀子	CP114
加藤智枝	P402
加藤仁規子	P324
加藤泰史	P118
角谷文恵	D42
金井和夫	CP334
金井俊雄	E47
金森英二	P326
金森奈美	CP225
金子京子	F33
我満綾子	CP218
蒲生真紀夫	ワークショップ3
萱原聖子	CP118, CP136
刈谷眞美	CP325
川口雅裕	F04
川口由美子	CP133
河崎 悟	CP303
河野理恵	H30
河村 進	D37
神田義則	P333

き

菊池恵美	P121
菊池恵子	CP305
貴田岡節子	P420
北川和子	P239
北野登美子	D30
北村 臣	D39
北山玲子	CP304
木戸真二	G33
木村明美	E34
木村志津子	P337
木村 仁	P303
木村由貴子	G22

第7回日本クリニカルパス学会学術集会

実行委員（済生会熊本病院）

会 長	副島 秀久
実行委員長	松田 宏史
副実行委員長	道端由美子

実行委員	飛野 幸子	町田 二郎
	西 徹	米原 敏郎
	中尾 浩一	上杉 英之
	今村 治男	西田 公明
	國徳 祐二	箕田 誠司
	谷川 和代	堀田 春美
	村本多江子	森崎 真美
	濱田 倫朗	松下龍之介
	小妻 幸男	河島 英夫
	田上真之介	田崎 年晃

事 務 局	荒木 康幸	甲斐 通博
	内重 烈	赤星麻沙子
	折田 智史	熊谷 誠

第7回日本クリニカルパス学会学術集会

発行者：副島 秀久

発行所：済生会熊本病院

〒861-4193 熊本市近見5丁目3番1号

TEL:096-351-8478 FAX:096-326-3045

制作・印刷：Next COMPANY **Secand** 株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市水前寺4-39-11ヤマウチビル1F

TEL:096-382-7793 FAX:096-386-2025



クリニカルパスの
さらなる進化を目指して